

別紙様式 2

授業科目名	スポーツマネジメント論	大学名	作新学院大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期（4月11日～8月1日）
学部・学科等	経営学部・スポーツマネジメント学科	曜日	木曜日
必修・選択区分	必修	時限（時間）	4時限（14時40分～16時10分）
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	作新学院大学 3306 教室
担当教員名	今宿 裕		
電話番号（代表者名）	028-670-3771（今宿裕）	e-mailアドレス	imashuku@sakushin-u.ac.jp
オフィスアワー	火曜日 3 限。そのほか、e-mail や電話でも対応する。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい></p> <p>日々、私たちが何気なく行ったり、観たりするスポーツ現象は、必ず誰かによって作り出されたものである。このことは、すなわち、誰かがそのスポーツをつくりださなければ、この世界からスポーツを行う人・スポーツを観戦する人はいなくなってしまうことを意味する。このように考えると、スポーツを「つくる」ことは、重要な営みであることがわかる。この授業では、スポーツを「つくる人びと」に対する想像力を膨らませ、体育・スポーツを「マネジメントすること」に対する理解を深めていく。受講生は、「体育・スポーツマネジメント学」の基礎知識を学ぶことから始まり、学校、地域、公共スポーツ施設などのさまざまなスポーツマネジメントの現場において生起している問題とその背景を理解できるようにする。</p> <p><前提とする知識・経験></p> <p>特になし。</p> <p><授業内容と具体的な進め方></p> <p>前半は、「スポーツマネジメントとは何か？」ということをも目的・事業・組織等に着眼しつつ、理論的に説明する。後半は、現在わが国で生起しているスポーツをめぐる具体的な問題・課題を取り上げ、スポーツマネジメント的視点から解説していく。授業は基本的に講義形式で進めていき、必要に応じて受講生の意見や感想などを聞きながら進める。</p> <p><授業計画></p> <p>第1週 オリエンテーションと授業内容の概説</p> <p>第2週 あなたとスポーツの関係史</p> <p>第3週 経営（マネジメント）とは何か</p> <p>第4週 スポーツ経営（スポーツマネジメント）とは何か</p> <p>第5週 目的論：スポーツマネジメントは何を目指す営みか</p> <p>第6週 事業論：基本的スポーツ事業と関連的スポーツ事業</p> <p>第7週 組織論：どんな組織がスポーツマネジメントに関わっているか</p> <p>第8週 マネジメント論①：優れたリーダーの条件</p> <p>第9週 マネジメント論②：事業を効率的に進めるマネジメント</p> <p>第10週 中間試験</p> <p>第11週 学校におけるスポーツマネジメント</p> <p>第12週 地域におけるスポーツマネジメント</p> <p>第13週 スポーツ振興を方向付けるスポーツ行政</p> <p>第14週 公共スポーツ施設におけるスポーツマネジメント</p> <p>第15週 プロスポーツにおけるスポーツマネジメント</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法></p> <p>柳沢和雄ほか編著、『テキスト 体育・スポーツ経営学』、大修館書店、2017年 授業時には毎回、資料を配布する</p> <p><成績評価法></p> <p>平常点（授業への参加状況）20%、中間試験 40%、期末レポート 40%によって評価する。</p> <p><教員からのメッセージ></p> <p>スポーツに興味のある学生の受講を歓迎します。</p>		